

「新編 新しい社会 3・4 上・下」 移行期 指導計画作成資料

- 平成 31 年度第 3 学年では、『新編 新しい社会 3・4 上』のうち、「3 かわって来た人々の暮らし」の「2 のこしたいもの、つたえたいもの」(教科書 112～123 ページ)は学習しません。
- 平成 31 年度第 3 学年では、『新編 新しい社会 3・4 下』のうち、「4 暮らしを守る」の「オリエンテーション」(教科書 2～3 ページ)、「1 火事から暮らしを守る」(教科書 4～19 ページ)、「2 事故や事件から暮らしを守る」(教科書 38～53 ページ)を学習します。
- この資料の内容は、今後、変更する可能性がありますので、ご了承ください。

東京書籍

- 目標**
- 自分たちの住んでいる身近な地域の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物の場所と様子などを理解し，地域社会に対する誇りと愛情をもつ。
 - 身近な地域の様子から学習問題を見だし，観察，調査して調べたことを絵地図や白地図などにまとめるとともに，場所による違い，身近な地域の特色やよさを考え，適切に表現する。

評価規準**○社会的事象への関心・意欲・態度**

- ①身近な地域の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物などに関心をもち，意欲的に調べている。
- ②身近な地域の様子，特色やよさを考えようとしている。

○社会的な思考・判断・表現

- ①身近な地域の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物などについて，学習問題や予想，学習計画を考え，適切に表現している。
- ②土地利用と公共施設の分布の様子を比較したり，身近な地域の地形的な特色と土地利用を関連付けたりして考え，身近な地域の様子を総合して場所によって違いがあることを適切に表現している。

○観察・資料活用の技能

- ①観点に基づいて観察や聞き取り調査をしたり，地図や写真などの資料を活用したりして，身近な地域の様子について必要な情報を集め，読み取っている。
- ②調べたことを主な地図記号や四方位などを用いて，絵地図や白地図にまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

- ①身近な地域の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物などを理解している。
- ②身近な地域の様子は，場所によって違いがあることを理解している。

指導計画 ※p. 8～13は、三つのコースに分かれて探検することを想定しています。

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
学習問題をつかむ	①お気に入りの場所 p. 4～5 家から学校までの道には、どんな場所があるでしょうか。 (1時間)	○通学路や家のまわりの様子を思い出し、自分のお気に入りの場所を紹介し合う。 ・公園 ・神社 ・公民館 ・駅 ・病院 ・線路, 踏切 ・交番 ・郵便局 ・田畑 ○白地図で紹介した場所を確認したり, 行き方を説明したりする。 学校のまわりには, それぞれのお気に入りの場所がある。①	◆白地図や地域の写真を提示し, それぞれの場所を想像できるようにする。 ◆白地図を配布し, 書き込めるようにする。	☆<関意態①> 身近な地域に関心を持ち, 意欲的に調べている。
	②学習問題をつくる p. 6～7 みんなの調べたいことをもとに, 学習問題をつくりましょう。 (1時間)	○学校のまわりの様子について, 調べたいことを明確にして学習問題をつくる。 学習問題 わたしたちの学校のまわりは, どのような様子なのでしょう。	◆何を調べ, どのようにしてまとめるか, 学習全体の見通しをもてるようにする。	☆<思判表①> 身近な地域について, 学習問題や予想, 学習計画を考え, 適切に表現している。
調べる	③神社コースのたんけん p. 8～9 神社にむかう道は, どのような様子なのでしょう。か。 (1時間)	○神社コースを探検し, 視点に従って観察・調査したことを白地図に記録する。 ・南に向かって下り坂になっていた。 ・踏切の先に川があった。 ・神社にお参りに来ていた人へのインタビュー ・音の出る信号機があった。 神社コースには, 踏切や線路があり, 電車が走っている。線路の脇には川が流れていて, 近くには 350 年以上の歴史のある神社がある。③	◆探検のコース設定については, 学校を中心に, 大まかに東西南北に分けたり, 地形や土地利用などに特色のあるコースを設定したりする。 ◆交通量や人通りの多い場所での注意点, 災害の発生時の行動の仕方や連絡の取り方を事前に指導する。	☆<技能①> 観点に基づいて, 身近な地域の様子について観察・調査して必要な情報を集め, 読み取っている。
	③ほたる池コースのたんけん p. 10～11 学校の北がわにある, 大きな公園のまわりは, どのような様子なのでしょう。か。 (1時間)	○ほたる池コースを探検し, 視点に従って観察・調査したことを白地図に記録する。 ・夏になるとほたるが飛び交う池があった。 ・地下鉄の駅が2つあった。 ・郵便局で働く人にインタビュー ・公園の中は, 緑がいっぱいでジョギングや散歩をする人がたくさんいた。 ・学校から見えるすぐくとも高いマンションがあった。 ほたる池コースには, 学校よりも小高くなっている公園があり, その近くに地下鉄の駅がある。公園の入り口から西に行くと, 下り坂になっていて, 広い道路に出ると郵便局がある。③		

<p>③人形コースのたんけん p. 12~13</p> <p>広い道のまわりと、広い道のむこうがわは、どのような様子なのでしょう。 (1時間)</p>	<p>○人形コースを探検し、視点に従って観察・調査したことを白地図に記録する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い道路は、自動車が横に6台並んで走れる位だった。 ・大きな店やマンションがたくさんあった。 ・大きな病院とそのまわりにたくさんの薬局があった。 ・昔からのつくり方を守って人形をつくっているおじさんにインタビュー。 <p>人形コースには、道路沿いに大きな病院があり、その先には交通量の多い広い道路がある。その周辺には店やマンションなどの大きな建物が多く、道路の先にはたくさんの住宅がある。③</p>		
<p>④絵地図をつなげる p. 14~15</p> <p>絵地図をつなげてみると、どんなことがわかるでしょう。 (1時間)</p>	<p>○コースごとにまとめた絵地図をつなげ合わせて、わかったことを発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あまり行ったことのない場所があることがわかった。 ・学校のまわりには、思ったよりも坂があつて、北から南にかけて低くなつていた。 ・広い道路のまわりには郵便局やマンション、店などの大きな建物が集まっている。 <p>○絵地図をもっとわかりやすくするためには、どのようにすればよいかを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵地図の記号などを決めて、共通のルールで直せばよいのではないかな。 <p>みんながつくった絵地図をつなげると、学校のまわりの全体の様子がわかる。④</p>		
<p>⑤絵地図を整理する p. 16~17</p> <p>地図は、どのようにするとわかりやすくなるでしょう。 (1時間)</p>	<p>○共通の記号（地図記号）を入れて、絵地図をかき直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方位の記号（北が上） ・地図記号 <p>○先生の地図と比べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物や土地の様子までわかるようになっている。 ・記号がすごく簡単になっている。 ・地図のはしに、距離がわかるものさしのようものがある。 ・みんながわかっている共通の記号を使うと、いつでもみんながわかる地図になる。 <p>つなげた絵地図を共通の絵や記号を使って整理すると、学校のまわりの様子がよりくわしくわかる。⑤</p>	<p>◆四方位については、教室や地図上で確認すると共に、一般的な地図は原則的に北を上にして地図がつくられていることなどを指導する。</p> <p>◆「まなび方コーナー」を活用して、四方位、基本的な地図記号を確認する。地図記号については、成り立ちに触れることで、児童の関心を高めることが期待できる。</p>	<p>☆〈知理①〉</p> <p>身近な地域の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子、古くから残る建造物などを理解している。</p>

まとめる	<p>⑥空から学校を見ると p. 18~19</p> <p>学校のまわりの様子について、調べたことをもとにまとめましょう。 (1時間)</p>	<p>○絵地図と航空写真を比べ、学校のまわりの様子についてわかったことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑の多い場所、家やビルが多い場所がひと目でわかるようになった。 ・学校の北の方と南の方で、様子が違う。 ・学校のまわりもよく見ているといろいろな場所がある。 ・広い道路は、それぞれどこまでつながっているのかな。 ・電車や地下鉄も、それぞれどこにつながっているのかな。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;">学校のまわりには、様々な場所があり、土地の様子や使われ方、建物や交通の様子には、場所によって違いがある。⑥</p>	<p>◆航空写真を提示することが難しい場合は、学校の屋上や高層ビルの高層階から俯瞰するなどの方法が考えられる。</p> <p>◆地域の様子を観察・調査して理解するための方法として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歩いて一つ一つを観察する。 ○高いところから全体を見渡す。 <p>両者の方法を組み合わせることが有効であることをつかませるようにする。</p>	<p>☆〈技能②〉 調べたことを主な地図記号や方位などを用いて、絵地図や白地図にまとめている。</p> <p>☆〈知理②〉 身近な地域の様子は、場所によって違いがあることを理解している。</p> <p>☆〈思判表②〉 身近な地域の様子を比較・関連付け、総合して場所によって違いがあることを適切に表現している。</p> <p>☆〈関意態②〉 身近な地域の様子、特色やよさを考えようとしている。</p>
------	---	---	--	---

- 目標**
- 市の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設の場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物など，地域の様子は場所によって違いがあることを理解し，自分たちが日々暮らしている市に対して誇りや愛情をもつ。
 - 市の様子から学習問題を見だし，観察・調査したり，地図やその他の資料を活用したりして調べたことを，地図記号や方位を用いて絵地図や白地図にまとめるとともに，場所による地域の様子の違い，市の特色やよさを考えて，適切に表現する。

評価規準**○社会的事象への関心・意欲・態度**

- ①市の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物などに関心をもち，意欲的に調べている。
- ②市の特色やよさを考えようとしている。

○社会的な思考・判断・表現

- ①市の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物などについて，学習問題や予想，学習計画を考え，表現している。
- ②土地利用の様子を地形的な条件や社会的な条件と関連づけたり，分布の様子を相互に比較したりして，市の様子は場所によって違いがあることを考え，適切に表現している。

○観察・資料活用の技能

- ①観点に基づいて観察や聞き取り調査をしたり，地図や写真などの資料を活用したりして，市の様子について必要な情報を集め，読み取っている。
- ②調べたことを主な地図記号や四方位などを用いて絵地図や白地図等にまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

- ①市の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設の場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物などを理解している。
- ②市の様子は，場所によって違いがあることを理解している。

指導計画

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
学習問題をつかむ	①空から見て p. 20～21 空から市の様子をとった写真を見て、気づいたことを話し合ってみましょう。 (1時間)	○航空写真を見て、気づいたことや、市の施設や様子でわかっていることを発表し合う。 ・ビルが多い。 ・川が流れている。 ・山（緑）がある。 ・道路や鉄道がある。 ・市には平らな場所があり、たくさんの家や施設がある。そこで、わたしたちが生活している。 市は、学校のまわりよりもずっと広く、様々なところがある。①	◆市の様子を概観し、特徴ある地域の様子に気づかせる。 ◆自分たちの学校がどの辺りにあるのか探し出すようにする。	☆<関意態①> 市には様々な土地の様子やいろいろな建物があることに興味をもち、その様子を意欲的に調べようとしている。
	②市の地図を見て p. 22～23 市の地図と、空からとった写真を見て、学習問題をつくりましょう。 (1時間)	○市の地図を見て、行ったことのある場所を紹介し合う。 ・仙台駅のまわり ・泉パークタウンのまわり ・秋保温泉のまわり ・港の近く ・大きな川ぞいの場所 ・市にはいろいろな地形があり、そこで人々が生活している。 学習問題 わたしたちの市には、どのような場所があり、それぞれどのような様子なのでしょう。	◆地形に応じて土地の様子が違っていることを感じさせ、市の様子に関心をもたせる。	☆<思判表①> 市の地図と航空写真から、市の様子について気づいたことや疑問に思ったことを話し合い、学習問題を見いだそうとしている。
	③学習の進め方 p. 24～25 学習問題をつくり、学習の進め方をかくにんしよう。 (1時間)	○小単元の学習の流れを確認する。 ・つかむ→調べる→まとめる→いかす ○学習問題について、予想を立て、実際に見学したり、インターネットやガイドブック、写真や地図、他校への手紙などで調査したりして、市の様子を調べる計画を立てる。 <調べること> ・土地の様子や使われ方 ・建物の様子 ・人の様子 ・交通（電車やバス、道路や車の量など）の様子	◆問題解決的な学習の進め方について学ばせる。 ◆今後の社会科学習全般にかかわる基礎的な学びなので、じっくり丁寧に指導する。先々の学習においても立ち返り、活用するとよいことも指導する。 ◆調べる内容だけでなく、調べ方やまとめ方についても指導する。	☆<思判表①> 学習問題をもとに、学習計画を立て、見通しをもっている。
調べる	④仙台駅のまわり p. 26～27 仙台駅のまわりは、どのような様子なのでしょう。 (1時間)	○調べてわかったことを発表し合う。 ・店やビルがたくさんある。 ・道路や鉄道が多く、大きな駅がある。 ・城跡がある。 ・川が流れている。 ○地図で記号を確認しながら、調べてわかったことをもとに、考えたことを話し合う。 ・店やビルが多いと言うことは、人がたくさん集まるんだね。 ・たくさん人が集まることと交通が便利なのは、関係があるよ。 仙台駅のまわりは、高いビルが目立ち、鉄道や道路もたくさんのびている。少し離れたところには、城跡や古い建物もある。④	◆仙台駅のまわりは、建物が多く、交通網も集中していて、買い物をする人や仕事に行く人など人も多くにぎやかであることを捉えさせていきたい。	☆<技能①> 観点に基づいて観察をしたり、地図や写真などの資料を活用したりして、市の様子について必要な情報を集め、読み取っている。 ☆<知理①> 仙台駅周辺の土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子、古くから残る建造物などを理解している。

<p>⑤ 仙台港のまわり p. 28～29</p> <p>仙台港のまわりは、どのような様子なのでしょうか。 (1 時間)</p>	<p>○調べてわかったことを発表し合う。 ・大きな工場がたくさんある。 ・船がとまっている。 ・鉄道や高速道路がある。 ・港は、海岸線がまっすぐになっている。 ○地図で記号を確認しながら、調べてわかったことをもとに、考えたことを話し合う。 ・船がとまりやすい港の形になっている。 ・工場が港の近くにあると、材料や製品などを運ぶのに便利。 ・鉄道や高速道路があると、貨物が運びやすい。</p> <p>仙台港は、海岸線がまっすぐで船がとまりやすく、まわりには工場がたくさんある。 ⑤</p>	<p>◆工場が多いことから、工場で働く人や原材料・製品を運ぶ交通手段（貨物列車、高速道路）の充実に気づかせる。</p>	<p>☆〈技能①〉 観点に基づいて観察をしたり、地図や写真などの資料を活用したりして、市の様子について必要な情報を集め、読み取っている。 ☆〈知理①〉 仙台港周辺の特色ある地形や土地利用の様子、交通の様子などを理解している。</p>
<p>⑥ 泉パークタウンのまわり p. 30～31</p> <p>新しい住たくが集まっているところは、どのような様子なのでしょうか。 (1 時間)</p>	<p>○調べてわかったことを発表し合う。 ・市の北部にニュータウンがつけられている。 ・家がびっしり集まって建っている。 ・ニュータウンのまわりには、林が広がっている。 ○地図で記号を確認しながら、調べてわかったことをもとに、考えたことを話し合う。 ・計画的につくられたまちのため、道幅が広く、学校や図書館、郵便局などの公共施設も整っている。 ・高速道路や地下鉄も通り、仕事などで市の中心に行くにも便利になっている。</p> <p>市の北部にある新しい住宅が集まっているところは、道幅が広く、公共施設や店などが整っている。高速道路が近くにある。ほかの市や町から来る人もいる。 ⑥</p>	<p>◆計画的につくられたまち（ニュータウン）のまわりは、まだ林などが広がるが、広い道幅、学校や図書館などの公共施設の充実等、便利に生活できることを写真や地図等から気づかせる。</p>	<p>☆〈技能①〉 観点に基づいて観察をしたり、地図や写真などの資料を活用したりして、市の様子について必要な情報を集め、読み取っている。 ☆〈知理①〉 泉パークタウン周辺の特色ある地形や土地利用の様子、交通の様子などを理解している。</p>
<p>⑦ 名取川にそった場所 p. 32～33</p> <p>名取川にそった場所は、どのような様子なのでしょうか。 (1 時間)</p>	<p>○調べてわかったことを発表し合う。 ・平らな土地が広がっている。 ・川のまわりに田や畑が多い。 ・東日本大震災の被害の様子が見て取れる。 ・大きな建物はほとんどない。 ・高速道路が通っているが、鉄道はない。 ○地図で記号を確認しながら、調べてわかったことをもとに、考えたことを話し合う。 ・平らで水が手に入りやすい土地は、田や畑に向いている。 ・人が多く集まる建物や施設が少ないことと鉄道が通っていないことには、関係がありそうだ。 ・特に高速道路の東側は、東日本大震災の津波の被害が大きく、復興中である。</p> <p>名取川にそった場所は、土地が平らで田畑が広がっている。住宅がところどころに建っていて、高い建物はほとんどない。 ⑦</p>	<p>◆名取川に沿った場所は、土地が平らで、川のまわりに田や畑が多いことに、写真や地図から気づかせる。 ◆高速道路の東側の様子から、東日本大震災で甚大な被害を受けたこと、また、現在復興中であることに気づかせる。</p>	<p>☆〈技能①〉 観点に基づいて観察をしたり、地図や写真などの資料を活用したりして、市の様子について必要な情報を集め、読み取っている。 ☆〈知理①〉 名取川周辺の特色ある地形や土地利用の様子などを理解している。</p>

	<p>③秋保温泉のまわり p. 34~35</p> <p>秋保温泉のまわりは、どのような様子なのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○調べてわかったことを発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑がいっぱいある。 ・旅館やホテルがたくさんある。 ・山と山の間に温泉がある。 ・山と山の間に川が流れていて、川に沿って道路が通っている。 <p>○地図で記号を確認しながら、調べてわかったことをもとに、考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然を生かした観光地である。 ・山の斜面には緑が多く、川に沿った狭い土地に温泉街や道路が集まっている。 <p>秋保温泉のまわりは、山と山の間に温泉街があり、旅館なども多く、観光客が温泉と自然を求めてやってくる。③</p>	<p>◆写真や地図をもとに、秋保温泉のまわりは、山や森林など、自然が豊かで、温泉街などがあり、みんなの憩いの場となっていることに気づかせる。</p>	<p>☆〈技能①〉 観点に基づいて観察をしたり、地図や写真などの資料を活用したりして、市の様子について必要な情報を集め、読み取っている。</p> <p>☆〈知理①〉 秋保温泉周辺の特色ある地形や土地利用の様子などを理解している。</p>
<p>まとめる</p>	<p>⑨⑩市の様子をまとめよう p. 36~37</p> <p>調べたことをもとに、市の様子をまとめてみましょう。 (2時間)</p>	<p>○これまでに調べたことを発表して、表にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地の様子、建物の様子、人の様子、交通の様子 <p>○いろいろな場所を比較して、その特色を話し合う。</p> <p>市には、様々な場所があり、それぞれ、土地の様子、建物の様子、人の様子、交通の様子が違って、場所ごとにそれぞれの様子に関する。⑨⑩</p>	<p>◆発表では、4つの観点を明確にし、比較しながら話し合いを深めていくようにする。</p>	<p>☆〈思判表②〉 市の様子について調べたことを表にまとめ、比較して考えている。</p> <p>☆〈知理②〉 市の様子についてまとめたことをもとに、市内の様子は場所によって違いがあることを理解している。</p>
<p>いかす</p>	<p>⑪⑫市のとく色やよさを伝えよう p. 38~39</p> <p>学習したことをもとに、市のとく色やよさを伝えましょう。 (2時間)</p>	<p>○学習してきたことをいかして、市の特色やよさを伝える地図やポスターなどの作品づくりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの市の特色やよさ ・伝えたい市のじまん 「にぎやかなところも、ゆたかな自然も海もある、楽しいところがいっぱいの仙台市です。」 <p>わたしたちの市には、特色やよさがたくさんある。⑪⑫</p>	<p>◆まなび方コーナーを参照し、市の形のかき方などを学ばせる。</p> <p>◆市の特色を、市のよいところ、自慢したいところなどから考えさせる。</p>	<p>☆〈思判表②〉 調べてきたことをもとに、市の特色やよさを考え、伝える作品の内容や小見出しに適切に表現している。</p> <p>☆〈関意態②〉 市の特色やよさを伝える作品づくりをもとに、自分たちが日々生活している市に対する誇りや愛情をもつ。</p>

1 店ではたらく人

- 目標**
- 地域には販売に携わる仕事があり、自分たちの生活を支えていることや、これらの仕事に見られる特色、他地域などのかかわりを理解するとともに、販売の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。
 - 地域の販売の仕事の様子から学習問題を見だし、見学・調査したり、資料を活用したりして具体的に調べたことをグラフや白地図、作品などにまとめるとともに、これらの仕事と自分たちの生活とのつながりについて考えたことを適切に表現する。

評価規準

○社会的事象への関心・意欲・態度

- ①地域の人々の販売の仕事の様子に関心をもち、意欲的に調べている。
- ②地域の人々の販売の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとしている。

○社会的な思考・判断・表現

- ①地域の人々の販売の仕事の様子について、学習問題や予想、学習計画を考え表現している。
- ②地域の人々の販売の仕事の様子を自分たちの生活と関連付けて考え、適切に表現している。

○観察・資料活用の技能

- ①観点に基づいて見学したり資料を活用したりして、地域の人々の販売の仕事の様子について必要な情報を集め、読み取っている。
- ②調べたことを表などにまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

- ①地域には販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていることを理解している。
- ②地域の人々の販売に見られる仕事の特色や国内の他地域などのかかわりを理解している。

指導計画

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
学習問題をつかむ	<p>①スーパーマーケットでの買い物 p. 48～49</p> <p>わたしたちは、スーパーマーケットでふだんのような買い物をしているでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○普段、家の人とスーパーマーケットで買う商品やスーパーマーケットで買い物をする理由について話し合う。</p> <p><買うもの></p> <ul style="list-style-type: none"> 野菜—新鮮, 牛乳—多くの種類, 肉—多くの量, おかず—おいしい <p><スーパーマーケットに行くわけ></p> <ul style="list-style-type: none"> 駐車場が広い ・いろいろなものを買える 買うものを見つけやすい ・安い <p>買い物をする人は、様々な理由でスーパーマーケットを利用している。①</p> <p>○次時にスーパーマーケットに行こうという見通しをもつ。</p>	<p>◆スーパーマーケットを利用する理由を一層明確にするために、事前に家族にインタビューするよりに伝える。</p>	<p>☆<関意態①></p> <p>消費者がスーパーマーケットを利用する理由を明確にしようとし、スーパーマーケットで見学しようとする意欲をもつ。</p>
	<p>②③スーパーマーケットで見つけたよ p. 50～53</p> <p>スーパーマーケットで見学して(教科書の挿絵を見て), 気づいたことをまとめましょう。 (2時間)</p>	<p>○スーパーマーケットで見学, もしくは教科書の挿絵を見て気づいたことを話し合う。</p> <p><観察の視点></p> <ul style="list-style-type: none"> 買えるものとその場所 買いたいものを見つけやすさ 値段 買い物のしやすさ 働く人の様子 <p>など</p> <p>スーパーマーケットでは、様々な商品を買うことができ、多くの人々が働いている。②③</p>	<p>◆事前に、前時のまとめを想起させ、「買う人が買いたいものを買えたり、買う人がスーパーマーケットを利用する理由がかなえられるかどうかを見てみよう」と促す。</p>	<p>☆<技能①></p> <p>スーパーマーケットを見学したり教科書の挿絵を見たりして、販売の仕様の様子を観察している。</p>
	<p>④スーパーマーケットのよいところ p. 54～55</p> <p>スーパーマーケットのよいところを話し合っ、学習問題をつくりましょう。 (1時間)</p>	<p>○スーパーマーケットにどのようなよいところがあるかを発表し、学習問題をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 品物の並べ方—種類ごと←かんばん カート—たくさん買うときに便利 広い通路 おそうざい—いそがしい人に便利 <p>学習問題 スーパーマーケットではたらく人は、多くの人々が買い物をしやすくなるために、どのようにふうをしているのでしょうか。</p> <p>○学習問題について予想し、学習計画を立てる。</p> <p><調べること></p> <ul style="list-style-type: none"> 品物を見つけやすくしたり, 品物のよさを伝えたりするためのくふう はたらく人の仕事 品物の並べ方 お客さんが来るためのくふう <p><調べ方></p> <ul style="list-style-type: none"> 見学・インタビュー メモの取り方 <p><まとめ方></p> <ul style="list-style-type: none"> ノートにまとめる。 	<p>◆スーパーマーケットのよいところを発表させるとともに、その意味を問いかけて予想させることを通して、学習問題づくりにつなげる。</p> <p>◆「消費」と「販売」との関係の問いながら、予想を立てやすくする。</p>	<p>☆<思判表①></p> <p>スーパーマーケットの様子を基に学習問題づくりや予想, 学習計画を考え, 表現している。</p>

調べる	<p>⑤⑥売り場を見学して p. 56～57</p> <p>スーパーマーケットの売り場には、どのようなふうがあるでしょうか。 (2時間)</p>	<p>○売り場を見学して、わかったことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かんばんどこに何があるかがわかる 品物の値段やとくちょうが大きく書かれている ・シール・バーコードがついている レジで読み取る→値段などがすぐわかる <p>スーパーマーケットで働く人々は、買い物をする人がわかりやすいように看板やシールなどを使ったり、レジで値段がすぐわかるようにバーコードを使ったりしている。⑤⑥</p>	<p>◆看板を見てわかることを明らかにしたり、バーコードのよさを調べたりすることを通して、売り場の工夫に結び付けていく。</p> <p>◆「店長の鶴川さんの話」を丁寧に読み取り、働く人々の工夫を明らかにする。</p>	<p>☆〈技能①〉 スーパーマーケットを見学して、看板やシールなどの働きを調べている。</p> <p>☆〈知理②〉 スーパーマーケットで働く人々は、消費者が買い物をしやすいように、看板やシール、バーコードを使っていることを理解している。</p>
	<p>⑦⑧はたらく人にインタビュー p. 58～59</p> <p>スーパーマーケットではたらく人は、どのような仕事をしているのでしょうか。 (2時間)</p>	<p>○スーパーマーケットで働く人にインタビューしたり、売り場以外の様子について観察したりして、スーパーマーケットで働く人々の仕事について調べる。</p> <p>＜スーパーマーケットで働く人々の仕事＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足りないものを注文したり並べたりする ・見やすい場所に並べる ・食べ方を伝える ・売り場の外（バックヤード）の仕事 ・くだものを切る、きかいで肉を加工する そうざいをパックする、など <p>スーパーマーケットで働く人々は、商品の注文や陳列をしたり、商品を加工・包装したりするなど、様々な取り組みをしている。⑦⑧</p>	<p>◆「売り場ではたらく金森さんの話」と写真資料とを結び付けたり、p. 59 の写真資料をじっくりと読み取ったりして、働く人々の仕事の内容を具体的に調べる。</p>	<p>☆〈技能①〉 スーパーマーケットで働く人にインタビューしたり働く様子を観察したりしている。</p> <p>☆〈知理②〉 スーパーマーケットで働く人々は、注文、陳列、加工、包装などを行っていることを理解している。</p>
	<p>⑨品物はどこから p. 60～61</p> <p>たくさんの品物は、どこから運ばれてくるのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○スーパーマーケットの品物の産地を調べ、他地域とのつながりを考え、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜や果物などに表示されている産地を見ればわかる。 ・店で売られている商品には、他の市や県、外国などの他地域でつくられたものもある。 ・売り場ではたらく人は、しゅんのものを仕入れるようにしている。 ・他地域から来た商品が、わたしたちの日々の生活を支えている。 <p>スーパーマーケットには、外国もふくめた様々な地域で生産された品物が並んでいる。⑨</p>	<p>◆看板、シールのほかに、例えば折込チラシなどを活用して品物の産地を明らかにする。</p> <p>◆地図を活用して位置を調べる。また、教科書 p. 61 の「品物はどこから」を基にして調べたことをノートにまとめることもできる。</p>	<p>☆〈技能①〉 品物の産地や旬について、看板等を読み取ったりインタビューしたりして調べている。</p> <p>☆〈知理②〉 スーパーマーケットでは、品物を国内外の産地から仕入れたり仕入れる時期を考えたりしていることを理解している。</p>

<p>⑩たぐさんのお客さんが来るひみつ p. 62～63</p> <p>たぐさんのお客さんが来るのは、なぜでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○お客さんにインタビューして、今まで調べたこと以外のスーパーマーケットのよさを明らかにするとともに、お客さんがスーパーマーケットを利用する理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚の調理－無料でいろいろと切ってくれる ・地産地消－地元でつくられたもの、安心 ・クレジットカード・電子マネー －さまざまな支払い方法で ・広い駐車場－遠くから来るお客さん ゆっくり買い物できる ・薬や日用品－いろいろな店 <p style="text-align: center;">↓ サービス</p> <p style="border: 1px dotted black; padding: 5px;">スーパーマーケットで働く人々は、お客さんの多様なニーズに応えるための様々なサービスをしている。⑩</p>	<p>◆お客さんがどこから来たのか、また、店の気に入っているところなどについて質問させる。</p> <p>◆お客さんの願いと店の工夫について話し合いながら結びつきを考えさせる。</p>	<p>☆〈思判表②〉</p> <p>お客さんの願いとスーパーマーケットの工夫とのつながりについて考え、店では消費者の願いに応えるサービスをしていることを話し合っている。</p>
<p>⑪まちの人たちとともに p. 64～65</p> <p>スーパーマーケットは、品物売ることのほかに、どのような取り組みをしているのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○スーパーマーケットは品物売る以外にどのような取り組みをしているかを調べ、特色を明らかにする。</p> <p><環境を守るために></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルコーナー－牛乳パック、食品トレー <p><だれもが利用しやすいように></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いすのかし出し ・お年よりやしょうがいのある人専用の駐車場 ・補助犬－盲導犬、介助犬、聴導犬 ・フリーマーケット <p style="text-align: center;">↓ 地域貢献</p> <p style="border: 1px dotted black; padding: 5px;">スーパーマーケットでは、品物売るだけでなく、地域や地域に住む人々のために様々な取り組みをしている。⑪</p>	<p>◆写真資料や「ことば」、「店長の鶴川さんの話」などを丁寧に調べ、取り組みの特色を明らかにする。</p>	<p>☆〈技能①〉</p> <p>様々な取り組みの様子を観察したりインタビューしたりして調べている。</p> <p>☆〈知理①〉</p> <p>スーパーマーケットでは、地域や地域に住む人々のために様々なことに取り組んでいることを理解している。</p>

<p>まとめる</p>	<p>⑫はたらく人のくふうをまとめる p. 66~67</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>スーパーマーケットではたらく人が、どのようにくふうをしてきたかをまとめてみましょう。 (1時間)</p> </div>	<p>○調べたことを振り返りながら、学習問題についてまとめ、消費者と販売に携わる人々の関連を考える。</p> <p><はたらく人の工夫><お客様の願い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所や値段の表示ー見やすくしてほしい ・仕入れー産地, 旬, 品質のよさ ・広い土地 ・駐車場ー車の利用, たくさんの買い物 ・いろいろなお店ーさまざまな買い物 ・魚を切る ・焼き立てパンーさまざまなサービス ・駐車場ーお年寄りやーだれもが買い物を障がいのある人できるように ・地域貢献 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>お客様の願いと, はたらく人の工夫の結び付き</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>スーパーマーケットで働く人々は, お客様が買い物をしやすくするために, 様々な工夫をしている。 ⑫</p> </div>	<p>◆今までの学習を想起し, 「はたらく人の工夫」と「お客様の願い」との関連を明らかにしながら板書に位置付ける。学習問題についてまとめる場面では, それぞれの取り組みの共通点を見いだすように促す。</p>	<p>☆<思判表②></p> <p>今までの学習を振り返りながら, スーパーマーケットで働く人々の工夫と消費者の願いとの関連について明らかにし, 学習問題についてまとめている。</p> <p>☆<技能②></p> <p>調べたことを基に, 学習問題について図などでまとめている。</p> <p>☆<知理①></p> <p>スーパーマーケットで働く人々は, 消費者の願いに応えるために, 様々な工夫をしていることを理解している。</p>
-------------	---	--	---	---

- 目標
- 地域には農作物の生産にかかわる仕事があり，自分たちの生活を支えていることや，これらの仕事に見られる特色，他地域などのかかわりを理解するとともに，農家の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。
 - 地域の農家の仕事の様子から学習問題を見だし，見学・調査したり，資料を活用したりして具体的に調べたことを白地図や作品にまとめるとともに，農家の仕事と自分たちの生活とのつながりについて考えたことを適切に表現する。

評価規準

○社会的事象への関心・意欲・態度

- ①地域の農家の仕事の様子に関心をもち，意欲的に調べている。
- ②農家の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。

○社会的な思考・判断・表現

- ①地域の農家の仕事の様子について，学習問題や予想，学習計画を考え，表現している。
- ②農家の仕事の工夫を自分たちの生活と関連づけて考え，適切に表現している。

○観察・資料活用の技能

- ①観点に基づいて見学したりインタビューしたり，資料を活用したりして，農家の仕事の様子について必要な情報を読み取っている。
- ②調べてわかったことをノートや作品にまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

- ①地域には農作物の生産にかかわる仕事があり，自分たちの生活を支えていることを理解している。
- ②家の仕事に見られる特色や他地域とのかかわりを理解している。

指導計画

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
学習問題をつかむ	①わたしたちの市でつくられるやさしい p. 70～71 わたしたちの市では、どんな作物がつくられているのでしょうか。 (1時間)	○地域でつくられている作物を探し、つくられている場所や量を調べ、気づいたことを話し合う。 ・スーパーマーケットでたくさんのまがりねぎがあった。 ・地図からいろいろな野菜がつくられていることがわかった。 わたしたちの市では、いろいろな野菜がつくられている。 ①	◆スーパーマーケットの地場産品に着目させて地域の野菜を調べさせる。 ◆調べた内容から疑問をもたせ、次時へとつなげさせる。	☆<関意態①> 地域の農家の仕事の様子に関心をもち、意欲的に調べようとしている。
	②③でんとうやさしいのまがりねぎ p. 72～73 まがりねぎについて気づいたことやぎもんじ思ったことを話し合っ、学習問題をつくりましょう。 (2時間)	○まがりねぎができるまでの大まかな流れを調べる。 ・まがりねぎは100年以上も前からつくられている。 ・育てる途中でねぎをねかせている。 ○まがりねぎについて疑問に思ったことを話し合い、学習問題をつくる。 ・農家の人はどんな仕事をしているのだろう。 ・おいしくするための工夫がありそうだ。 学習問題 農家では、まがりねぎをおいしくつくるために、どのような仕事をしているのでしょうか。	◆まがりねぎの歴史とまがっているわけについて調べさせ、詳しいつくり方にはふれない。	☆<思判表①> 地域の農家の仕事の様子について、気づいたことや疑問について話し合い、学習問題を見いだそうとしている。
調べる	④ねぎ畑に行ったよ p. 74～75 畑では、どのようにまがりねぎがつくられているのでしょうか。 (1時間)	○「まなび方コーナー」から見学の仕方を確認する。 ・観察の仕方 ・質問の仕方 ・記録の仕方 ○まがりねぎ農家である関内さんの畑を見学し、疑問に思ったこと、気づいたことをまとめる。 ・土を盛り上げたところに植えている。 ・ぬいたねぎをねかせて土をかけている。 まがりねぎをつくるために、土の盛り上がったところにねぎを植えている。生長してからは、ねぎをぬいて横にねかせて、土をかけている。 ④	◆見学の仕方を学ぶために「まなび方コーナー」を活用する。 ◆畑でねぎづくりの様子を概観することで、より詳しく知りたいことをまとめさせる。	☆<思判表①> 見学でわかった農家の仕事の様子から疑問に思うことを見いだして、詳しく調べる観点を明確にしている。
	⑤⑥くふうがいっぱいのまがりねぎづくり p. 76～77 まがりねぎづくりには、どのような工夫があるのでしょうか。 (2時間)	○疑問に思ったことを整理して農家の方に質問し、わかったことをメモする。 ・土づくり ・農薬 ・機械の使用 ・やとい まがりねぎ農家では、おいしいねぎをつくるために、自然条件を生かしたり安全や効率を考えたりするなどの工夫をしている。 ⑤⑥	◆質問する内容を事前にまとめさせておく。	☆<技能①> 観点に基づいて見学をし、インタビューしたり資料を活用したりして、農家の仕事の様子について必要な情報を読み取っている。 ☆<知理①> 農家の仕事について理解している。

	<p>⑦⑧まがりねぎづくりの1年 p. 78~79</p> <p>農家では、1年間どのように仕事をしているのでしょうか。 (2時間)</p>	<p>○まがりねぎを育てる1年間の仕事について農家の方に話を聞き、わかったことや考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋ねぎと冬ねぎがある。 ・寒さが厳しくなると、ビニールハウスを使って栽培する。 ・季節の変化に合わせて、自然のめぐみを生かして作業している。 <p>まがりねぎ農家では、自然条件を生かし、季節に合わせた方法で栽培をしている。 ⑦⑧</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆作物の栽培の様子を年間のカレンダーにして、視覚的にとらえさせるとよい。 ◆出荷量の時期に合わせて育てていることをおさえたい。 	<p>☆〈知理①〉 農家の方の工夫や努力によって、自分たちの生活が支えられていることを理解している。</p> <p>☆〈技能②〉 調べてわかったことをノートや作品にまとめている。</p>
	<p>⑨⑩いよいよとり入れ p. 80~81</p> <p>まがりねぎはどのようにとり入れ、どこに送られるのでしょうか。 (2時間)</p>	<p>○まがりねぎの取り入れと出荷について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1本ずつ手作業でぬいていく。 ・皮むきと箱詰めは家族で協力して行う。 ・取り入れ後は市の中央市場に送り、その後、スーパーマーケットなどに送られる。 ・地域でとれた作物が外国に送られることもある。 <p>まがりねぎの取り入れは、手作業で行われている。取り入れたまがりねぎは、市内だけでなく、近隣の市や他の県にも送られる。 ⑨⑩</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆出荷先を地図で確認する。 ◆他地域、外国ともつながっていることを明らかにする。 	<p>☆〈知理②〉 農家の仕事に見られる特色や他地域とのかかわりを理解している。</p>
ま と め る	<p>⑪ノートにまとめる p. 82~83</p> <p>今までの学習で、わかったことをノートにまとめてみましょう。 (1時間)</p>	<p>○これまでに調べたことを発表して、ノートにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねぎづくりの工夫 ・季節に合わせた育て方 ・取り入れ、送り先 <p>まがりねぎ農家では、土地の性質や気候によって、土づくりをしたり、季節に合わせて作る量を変えたりするなど、おいしいまがりねぎをつくるために様々な工夫をしている。 ⑪</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆調べた内容を板書で整理して、ノートにまとめさせる。 ◆学習問題についてまとめをするとともに、自分の考えを書かせる。 	<p>☆〈思判表②〉 農家の仕事の工夫を自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現している。</p> <p>☆〈関意態①〉 農家の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。</p>

- 目標
- 地域には工業製品の生産にかかわる仕事があり，自分たちの生活を支えていることや，これらの仕事に見られる特色，他地域などのかかわりを理解するとともに，工場の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。
 - 地域の工場の仕事の様子から学習問題を見だし，見学・調査したり，資料を活用したりして具体的に調べたことを白地図や作品にまとめるとともに，工場の仕事と自分たちの生活とのつながりについて考えたことを適切に表現する。

評価規準

○社会的事象への関心・意欲・態度

- ①地域の工場の仕事の様子に関心をもち，意欲的に調べている。
- ②工場の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。

○社会的な思考・判断・表現

- ①地域の工場の仕事の様子について，学習問題や予想，学習計画を考え，表現している。
- ②工場の仕事の工夫を自分たちの生活と関連づけて考え，適切に表現している。

○観察・資料活用の技能

- ①観点に基づいて見学したり，資料を活用したりして，工場の仕事の様子について必要な情報を読み取っている。
- ②調べてわかったことをノートや作品にまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

- ①地域には工場での生産にかかわる仕事があり，自分たちの生活を支えていることを理解している。
- ②工場の仕事に見られる特色や他地域とのかかわりを理解している。

指導計画

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
学習問題をつかむ	① わたしたちの市の工場で作られるもの p. 84～85 わたしたちの市の工場では、どんなものを作っているのでしょうか。 (1時間)	○地域の工場で作られているものを探し、工場の分布やグラフから、気づいたことを話し合う。 ・工場が集まっている地域がある。 ・食べ物や飲み物をつくる工場が多い。 仙台市には、いろいろなものを作っている工場がある。①	◆自分たちの住む地域で作られているものがあることに気づかせる。	☆〈関意態①〉 地域の工場の仕事の様子に関心をもち、意欲的に調べようとしている。
	②③ 名産品のささかまぼこ p. 86～87 ささかまぼこについて気づいたことやぎもんと思ったことを話し合っ、学習問題をつくりましょう。 (2時間)	○資料から、ささかまぼこについて話し合う。 ・おみやげに買っていくことが多い。 ・魚をさばいてつくっている。 ○ささかまぼこの生産について疑問に思ったことを話し合い、学習問題をつくる。 ・工場ではどんな仕事をしているのだろう。 ・おいしくするための工夫がありそうだ。 学習問題 工場では、ささかまぼこをおいしくつくるために、どのような仕事をしているのでしょうか。 ○調べたいこと、疑問に思ったことを基に学習計画を立て、見学カードに記入する。 ・できる順序 ・使っている機械 ・働いている人の仕事の様子	◆地域で生産され、多くの人に知られている名産品に関心をもちさせる。 ◆調べたいことや疑問に思ったことを板書でまとめ、観点を明らかにする。	☆〈思判表①〉 地域の工場の仕事の様子について気づいたことや疑問に思ったことを話し合い、学習問題を見いだすとともに、予想を基に学習の計画をたてることができる。
調べる	④ ささかまぼこの原料 p. 88～89 ささかまぼこは、何からできているのでしょうか。 (1時間)	○ささかまぼこの原料について、工場の方にインタビューし、ノートや見学メモにまとめる。 ・保存のために魚の身をすりつぶしていた。 ・魚をとったら、すぐ船の上ですり身にすることが多い。 ささかまぼこの原料になる魚は、仙台近海や外国の海から仕入れている。④	◆原料の仕入れ先を地図で確認する。 ◆原料の魚が外国の海でも獲られることから、外国とのつながりに気付かせる。	☆〈知理①〉 ささかまぼこの原料や加工の仕方について理解している。
	⑤⑥ ささかまぼこができるまで p. 90～91 ささかまぼこは、どのように作られているのでしょうか。 (2時間)	○ささかまぼこ工場を見学し、疑問に思ったこと、気づいたことをまとめる。 ・魚をさばく ・練り合わせる ・形をつくって焼く ・手作業で包装している 工場では、機械を有効に使って流れ作業でささかまぼこをつくっている。⑤⑥	◆事前に見学の仕方を指導し、見学する内容を確認させる。	☆〈技能①〉 観点に基づいて見学したり、資料を活用したりして、工場の仕事の様子について必要な情報を読み取っている。 ☆〈知理①〉 ささかまぼこができるまでの作業について理解している。

	<p>⑦⑧はたらく人のくふう p. 92～93</p> <p>ささかまぼこの工場では、どのようなくふうをしているのでしょうか。 (2時間)</p>	<p>○疑問に思ったことを整理して工場の方に質問し、わかったことをメモする。 ・練り合わせの工夫、焼き具合の確認。 ・衛生面での工夫。</p> <p>安全でおいしいささかまぼこをつくるために、工場働く人はいろいろな工夫をしている。 ⑦⑧</p>	<p>◆質問する内容を事前にまとめておく。 ◆仕事の内容を機械、手作業に分類させる。</p>	<p>☆<知理①> 工場働く人の仕事について理解している。 ☆<技能②> 調べてわかったことをノートや作品にまとめている。</p>
	<p>⑨⑩ほかの地いきとのかかわり p. 94～95</p> <p>工場は、ほかの地いきとどのようにかかわっているのでしょうか。 (2時間)</p>	<p>○ささかまぼこの出荷や、働く人がどこから来ているのかについて調べる。 ・電話やインターネットで注文を受けて、全国へ発送している。 ・工場働く人は、地下鉄やバス、車などで通勤している。</p> <p>工場で作られているささかまぼこは、トラックなどで市内だけでなく他の市や県にも送られている。 ⑨⑩</p>	<p>◆出荷先を地図で確認する。 ◆働く人が使用している交通機関も確認し、他地域とのつながりを確認する。</p>	<p>☆<知理②> 工場の仕事に見られる特色や他地域とのかかわりを理解している。</p>
<p>ま と め る</p>	<p>⑪ノートにまとめる p. 96～97</p> <p>今までの学習で、わかったことをノートにまとめてみましょう。 (1時間)</p>	<p>○これまでに調べたことを発表して、ノートにまとめる。 ・原料の確保 ・ささかまぼこ工場働く人の工夫 ・出荷、送り先</p> <p>工場では、魚のすり身を練ったり焼いたりして、ささかまぼこをつくっている。工場働く人は、衛生面に気をつけながら、おいしいささかまぼこをつくるために様々な工夫をしている。 ⑪</p>	<p>◆調べた内容を板書に整理して、ノートにまとめてさせる。 ◆学習問題についてまとめをするとともに、自分の考えを書かせる。</p>	<p>☆<思判表②> 工場働く人の仕事の工夫を自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現している。 ☆<関意態②> 工場の仕事の工夫を自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現している。</p>

※平成31年度第3学年では、「いかす」(p. 98～99)に時間配当をしていません。

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
<p>い か す</p>	<p>①はたらく人とわたしたちとのつながり p. 98～99</p> <p>わたしたちの生活と、様々な仕事とのつながりについて考えてみましょう。</p>	<p>○今まで調べた働く人について、カードに記入する。 ・スーパーマーケットの金盛さん ・まがりねぎ農家の関内さん ・ささかまぼこ工場の永野さん ○働く人とわたしたちの生活とのつながりについて話し合う。</p> <p>地域の様々な人の仕事とわたしたちの生活とが身近なところでつながっている。 ①</p>	<p>◆仕事の内容や工夫、願いなどを記入させる。 ◆「まなび方コーナー」を活用し、話し合いの方法を確認する。</p>	<p>☆<関意態②> 働く人とわたしたちの生活とのつながりについて考えることができる。</p>

- 目標**
- 古くから残る暮らしにかかわる道具，それらを使っていたころの暮らしの様子や，地域の人々の暮らしの変化が，人々の願いや知恵によるものであることを理解し，地域社会のよりよい発展を考えようとする。
 - 地域の人々の暮らしの変化から学習問題を見だし，古い道具の使い方を教わったり，博物館などで昔の暮らしを調べたりして年表にまとめるとともに，地域の人々の暮らしの今昔の違いや変化，人々の暮らしの知恵について考えたことを適切に表現する。

評価規準**○社会的事象への関心・意欲・態度**

- ①古くから残る暮らしにかかわる道具やそれらを使っていたころの暮らしの様子に関心を持ち，地域の人々の暮らしの変化について意欲的に調べている。
- ②地域社会のよりよい発展を考えようとしている。

○社会的な思考・判断・表現

- ①地域の人々の暮らしの変化について学習問題や予想，学習計画を考え表現している。
- ②道具の変化と暮らしの変化を関連付けたり，古い道具を使っていたころの暮らしと今の暮らしとを比較したりして，人々の暮らしの知恵を考え，適切に表現している。

○観察・資料活用の技能

- ①古い道具の使い方を体験したり，博物館などで昔の暮らしの様子を見学したりして，地域の人々の暮らしの変化について必要な情報を集め，読み取っている。
- ②調べたことを年表や白地図などにまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

- ①古くから残る暮らしにかかわる道具，それらを使っていたころの暮らしの様子を理解している。
- ②地域の人々の暮らしの変化や向上が，人々の願いや知恵によるものであることを理解している。

指導計画

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
学習問題をつかむ	①身のまわりの古い道具 p. 102～103 わたしたちのまわりには、どんな古い道具がのこっているでしょうか。(1時間)	○身のまわりにある古い道具さがしをする。 ・ランプ ・洗濯板とたらい ・昔のアイロン など ○見つけた古い道具について、よく知る人に話を聞く。 ・どのようにして使っていたのか ○古い道具について、わかったことや感じたことを話し合う。 ・道具の名前 ・いつごろ使われたものなのか ・どんなことに使われたか ・材料は何か ・どんな色か ・さわった感じはどうか わたしたちの身のまわりには、くらしに使われた多くの古い道具が残っている。①	◆学校の郷土資料室を活用する。 ◆道具の持ち主や地域のお年寄りに話を聞く。 ◆それぞれの道具について、わかったことや疑問をカードに記録させる。	☆〈関意態①〉 古くから残る道具に関心をもち、その道具をよく知る人の話を聞いて意欲的に調べている。
	②③古い道具を体けんする p. 104～105 古い道具を体けんして気づいたことを話し合い、学習問題をつくりましょう。(2時間)	○古い道具の使い方について説明を聞く。 ・洗濯板の使い方 ○古い道具を使ってみる。 ・洗濯板を使って、自分の靴下やハンカチなどを洗う。 ○古い道具を使ってわかったことや感じたことを話し合い、学習問題をつくる。 ・昔と今の洗濯の違い ・洗濯板で洗濯をしていたころのくらしの様子 学習問題 道具のくふうによって、人々のくらしはどのようにかわってきたのでしょうか。	◆実際に洗濯板を使うことにより、洗濯のたいへんさや道具の工夫などを感じ取らせる。 ◆昔と今のくらしの違いに着目させ、学習問題づくりを行う。	☆〈思判表①〉 古い道具の使い方について説明を聞いたり、体験したりしたことから、わかったことや感じたことを話し合い、学習問題を見いだそうとしている。
調べる	④昔のくらし p. 106～107 昔のくらしは、どのような様子だったのでしょうか。(1時間)	○絵を見てわかったことをノートに書く。 ・使っている道具 ・仕事の様子 ・家のづくり ・着ているもの など ○昔のくらしと今のくらしの違いを話し合う。 ・どこがどのように違うか。 ・くらしの様子が違う原因は何か。 ・わからないことや、もっと知りたいことは何か。 地域の高齢者が子どものころ(80～60年前)は、いろりやかまど等の昔の道具を工夫して使っていた。④	◆絵の中から、まずは、古い道具に着目させ、何をどのように使うかを話し合うようにする。 ◆古い道具を使っている様子や家のづくり、着ているものなどから、そのころのくらしの様子について話し合うようにする。	☆〈技能①〉 古い道具や昔のくらしの様子について、絵から読み取っている。 ☆〈知理①〉 古くから残るくらしにかかわる道具、それらを使っていたころのくらしの様子について理解している。
	⑤⑥道具からくらしの様子を調べる p. 108～109 道具は、くらしの中でどのように使われているのでしょうか。(2時間)	○博物館を見学して、昔のくらしを調べる。 ・昔の家のづくり ・使われていた道具 ・くらしの様子 など ○見学してわかったことを道具メモにまとめる。(道具メモの内容) ・道具の名前 ・使い方 ・工夫 ・いつごろ使われていたか ・その頃のくらしの様子 昔も今も、くらしをよりよくしようとする人々の願いによって、道具は様々な工夫され使われている。⑤⑥	◆博物館でのインタビューのしかたを事前に指導する(「まなび方コーナー」を活用)。 ◆道具の使い方や移り変わりだけでなく、道具とともにくらしも変化してきたことに着目させる。	☆〈思判表②〉 道具の変化とくらしの変化を関連付けながら、人々の願いや工夫について考え、道具メモなどに表現している。 ☆〈知理②〉 道具やくらしの変化は、人々の願いや工夫によるものであることを理解している。

<p>まとめる</p>	<p>78 暮らしのうつりかわり p. 110～111</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>道具と暮らしのうつりかわりを道具年表にまとめてみましょう。(2時間)</p> </div>	<p>○これまで調べたことをもとに、道具年表をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具の移り変わり ・くらしやできごと <p>○道具年表を見て、わかったことや考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具の改良 ・くらしの向上 ・人々の願いや努力があつて道具が変わり、くらしも便利になってきた。 <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>身のまわりの古い道具には昔の人の生活の知恵や工夫がこめられており、道具の変化とともに地域のくらしも変化し、便利になってきた。78</p> </div>	<p>◆道具年表の作り方を、しっかりとおさえる(「まなび方コーナー」を活用)。</p> <p>◆道具やくらしは、人々の願いや知恵、努力によってよりよくなってきたことについて考えさせ、これからもさらに改良・向上させていきたいという思いをもつようにする。</p>	<p>☆〈技能②〉 道具やくらし、できごとなどについて調べたことを年表にまとめている。</p> <p>☆〈関意態②〉 昔の人々の知恵や努力によってくらしが向上してきたことに気づき、今後のよりよい発展について考えようとしている。</p>
-------------	---	--	---	---

- 目標**
- 地域において、関係機関が地域の人々と協力して火災の防止に努めていることや、関係機関が相互に連携して、緊急に対処する体制をとっていることを理解するとともに、火災から地域の人々の安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力を考えようとする。
 - 地域社会において火災から地域の人々の安全を守るための諸活動の様子から学習問題を見いだし、見学・調査したり、資料を活用したりして具体的に調べたことを作品などにまとめるとともに、人々の安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々や地域の人々のくふうや努力について考えたことを適切に表現する。

評価規準**○社会的事象への関心・意欲・態度**

- ①地域社会における火災から人々の安全を守る工夫や努力に関心を持ち、意欲的に調べている。
- ②地域社会の一員として人々の安全を守るための活動に協力しようとしている。

○社会的な思考・判断・表現

- ①地域社会における火災から人々の安全を守る工夫や努力について、学習問題や予想、学習計画を考え、表現している。
- ②安全を守るための関係機関の働きや地域の人々の工夫や努力を地域の人々の生活と関連付けて考え、適切に表現している。

○観察・資料活用の技能

- ①観点に基づいて見学・聞き取り調査をしたり、資料を活用したりして、地域社会における災害及び事故の防止のための諸活動の様子について必要な情報を集め、読み取っている。
- ②調べたことを作品などにまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

- ①関係機関は、地域の人々と協力して火災の防止に努めていることや、関係の諸機関が相互に連携して、緊急に対処する体制をとっていることを理解している。
- ②人々の安全を守るための関係機関の働きと、そこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力を理解している。

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
学習問題をつかむ	<p>①火事が起きたら p.4~5</p> <p>火事が起きたときには、どのように火を消していくのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○イラストやグラフを見て、読み取ったことや疑問に思ったことを発表し、学習問題をつくる。</p> <p>【イラスト】 <車>消防車、はしご付き消防自動車、パトロールカー、救急車、ガス会社の自動車など <人>消防士、警察官など <活動の様子>消火栓にホースを入れている、交通整理をしている、屋上にいる人を助けている、など</p> <p>【グラフ】 ・ 山口市の人口は増えている。 ・ 山口市の火事の数減っている。 ・ 人口が増えているのに火事が減っているのはなぜだろう。</p> <p>学習問題 消火活動をしたり、火事が起きないようにするために、どのような人々がどのような働きをしているのでしょうか。</p>	<p>◆「火事が起きたときの様子」を読み取る際には、「まなびのポイント」を活用しながら、どのような人がどのようなことをしているかを問いかけて観点をもたせるようにする。</p>	<p>☆<関意態①> 火事が起きたときに消火活動をしている人々の様子や火事に関するグラフに関心をもち、進んで調べようとしている。</p>
調べる	<p>②③消防しょへ行こう p.8~9</p> <p>消防しょの人たちは、どのようなことをしているのでしょうか。 (2時間)</p>	<p>○消防士の話を聞いたり、訓練の様子や道具などを観察したりして、わかったことを整理する。</p> <p><消防署の本末さんの話> ・ 訓練—できるだけ早く火事の現場にかけつけ、確実に消火できるように真剣に取り組む ・ 道具の点検 ※危険な仕事→みなさんの命や財産を守る仕事にほこり</p> <p><防火服> ・ 1200度の火に17秒間たえられる ・ 防火服とマスクで10kg、ボンベ10kgなど</p> <p><勤務時間> ・ 当番の日は24時間働く。 ・ 「非番」という日がある など</p> <p><消防自動車> ・ サイレンの音、赤色とう、スピーカー→人々に知らせるため ・ いろいろな消防自動車→火事の場所や大きさによる ・ のびるはしご→高いビルの火事も対応</p> <p>消防士は、火事が起きたときに迅速に対応し、また日頃から火事に対応するための訓練を行っている。②③</p>	<p>◆「まなび方コーナー」を基にして、施設の見学のしかたを確認する。</p> <p>◆見学がかなわない場合には、教科書の記述や写真資料等を丁寧に読み取るようにする。特に、「何のために調べているのか」を問いながら、調べるねらいを明確にし、学習問題の解決に向かっていくことを意識させるようにする。</p>	<p>☆<技能①> 消防署を見学したり聞き取り調査をしたりして調べたりして調べる。</p> <p>☆<知理②> 地域の安全を守るための消防士の人々の働きについて理解している。</p>

<p>④通信指令室とさまざまな人々の働き p.10~11</p> <p>119番に電話をかけると、どこにつながり、どこへれんらくが行くのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○通信指令室の様子を見学したり、聞き取りをしたり、資料を活用したりして、わかったことを整理する。 <通信指令室>火事が起きたら 【どこへ】 【何のために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防署—消防自動車や救急車が出動 ・病院—けが人が運ばれることを伝える ・警察署—交通整理をしてもらう ・ガス会社、電力会社、水道局—協力してもらう ・消防団—出動してもらう <p><通信指令室の津森さんの話></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関への連絡 ・大きな火事ときは他の市や町も応援 <p>火事が起きたとき、通信指令室は119番の電話を受けると、正確に情報を把握し、様々な関係機関に働きかけている。④</p>	<p>◆教科書の図を丁寧に読み取り、通信指令室と様々な関係機関が関連していることを明らかにする。そのために、例えば、「どこへ」「何のために」連絡をするのかを問い、具体的な関連について明らかにする。</p>	<p>☆<技能①> 消防署を見学・聞き取り調査をしたり、資料を活用したりして調べている。</p> <p>☆<知理①> 通信指令室は、火災が発生したときに、様々な機関と連携して緊急に対処する体制をとっていることを理解している。</p>
<p>⑤まちの消防しせつをさがそう p.12~13</p> <p>わたしたちのまちには、どのような消防しせつがあるのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○地域にある消防施設を調査して地図に表したり、地図を見てわかったことや考えたことを基に話し合ったりする。 <まちで見つけた消防施設></p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火栓 ・防火水槽 ・避難場所 ・消防団の倉庫 <p><気づいたこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火栓が多いのは消火活動をしやすいするためである。 ・学校などの広いところが避難場所になっている。 ・大きな公園も避難場所になっている。 ・消火栓や避難場所などは、地域に必ずつくるように決められている。 ・消防団の倉庫もあった。 <p>まちには様々な消防施設が設置されており、火事などの災害が起きたときのために、避難場所も定められている。⑤</p>	<p>◆地域に出て消防施設を調査する際には、教科書の写真資料やp.13にある「ことば」を事前に確認したい。</p> <p>◆地図を用いて調べるときには、施設の数や位置、規模などから考えてみるとよいことを伝える。</p>	<p>☆<技能①> 地域の消防施設を調査したことを地図に表している。</p> <p>☆<知理②> 地域には、火災が発生したときに活用される様々な消防施設があることを理解している。</p>
<p>⑥地いきの人々の協力 p.14~15</p> <p>火事が起きたときのために、地いきでは、どのような取り組みが行われているのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○消防団の訓練を見学したり消防団員に聞き取りをしたりして、消防団の取り組みについて話し合う。 <消防団の人々の取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉庫にある器具の点検 ・消火などの訓練 ・春の火災予防運動—子どもも参加 <p><消防団の吉武さんの話></p> <ul style="list-style-type: none"> ・火事、台風、地震などが起きたときに消火や救助の活動を行う—消防署の人々との協力 ・大会—訓練の成果 ・ふだんは別の仕事 <p>※「自分たちのまちは、自分たちで守る」ほりをもって取り組んでいる。</p> <p>消防団は、消防署と連携を図りながら、火事に備えて訓練したり、防火を呼びかけたりしている。⑥</p>	<p>◆p.15にある「ことば」を基にして、消防士との違いを明らかにしたり、消防団のねらいを明確にしたりしながら、自分たちの地域を自分たちで守ることを捉えられるようにする。</p>	<p>☆<技能①> 消防団の訓練を見学したり消防団の人に聞き取りをしたりしてまとめている。</p> <p>☆<知理②> 消防団は、消防署と連携を図りながら火災に備えて訓練をしたり防火を呼びかけたりしていることを理解している。</p>

まとめる	<p>⑦ 火事を守る人々の働き p. 16~17</p> <p>調べてきたことをもとに、火事からくらしを守る人々の働きを新聞にまとめてみましょう。 (1時間)</p>	<p>○今まで調べたことや考えたことを振り返り、学習問題についてまとめる。 ＜今まで調べたこと＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防士の訓練 ・通信指令室 ・消防施設 ・消防団 <p>＜考えたこと＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防士の人たちは日頃から訓練をして、火事が起きたときのために備えている。 ・様々な人々が協力している。 ・消防団のように地域の人々の働きも大切である。 <p>○今まで学習したことを基にして、新聞にまとめる。</p> <p>消防署をはじめとする様々な機関は、相互に連携し、地域の人々に様々な働きかけをしながら、火災の防止に努めるとともに、火災が起きたとき対処する体制をとっている。⑦</p>	<p>◆必要に応じて、p. 6~7「学習の進め方」を確認し、「まとめる」で行う学習内容について明らかにする。</p> <p>◆今まで調べたことが学習問題を解決するためのものであることを確認しながら、関係機関の特色、機関相互の連携などをもとにまとめにつなげていくようにする。</p> <p>◆p. 17などを参考にし、内容や写真や図などの活用のしかたを考えてから取り組むように促す。</p>	<p>☆＜思判表②＞</p> <p>地域における様々な関係機関の働きや相互の関係、それらと人々の生活との関連について明らかにしている。</p> <p>☆＜知理①＞</p> <p>地域における様々な機関は、相互に連携して緊急に対処するように努めたり、地域の人々と協力したりして、火災から地域の安全を守っていることを理解している。</p> <p>☆＜技能②＞</p> <p>今まで調べたことを新聞にまとめている。</p>
	いかす	<p>⑧ 自分たちにもできること p. 18~19</p> <p>火事からくらしを守るために、わたしたちにもできることを考えてみましょう。 (1時間)</p>	<p>○今までの学習を振り返ったり、「火の用心の7つのポイント」を調べたりして、自分たちにもできることを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団の消防運動などにも参加できる。 ・身のまわりでも様々なことを気を付けていくようにする。 ・「標語」をつくってみんなに伝えることもできる。 <p>○標語をつくって校内などに掲示して報告しようとする。</p> <p>地域の人々は、消防署をはじめとする様々な施設や機関の防火に関する情報などをもとに、日頃から防火に関する取り組みを行うことが大切である。⑧</p>	<p>◆p. 18の「消防しょのパンフレット」にも示されている消防署の仕事と自分たちの生活との関係について確認する。</p> <p>◆p. 19の「まなび方コーナー」を基にして標語づくりに取り組ませる。</p>

- 目標**
- 事故や事件から地域の人々の安全を守る活動に関心をもち、警察署などの関係機関は地域の人々と協力して事故や事件の防止に努めていること、関係の諸機関が相互に連携して緊急に対処する体制をとっていること、事故や事件から人々の安全を守るための関係機関の働きやそこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力を理解するとともに、地域社会の一員として人々の安全を守る活動に協力しようとする。
 - 地域社会における事故や事件を防止するための活動の様子から学習問題を見だし、調査や見学をしたり、資料を活用したりして調べたことをノートや作品などにまとめることを通して、地域社会の一員として、事故や事件から人々の安全を守るために自分にできることを考え、それを適切に表現する。

評価規準**○社会的事象への関心・意欲・態度**

- ①地域社会における事故や事件から人々の安全を守る工夫や努力に関心をもち、意欲的に調べている。
- ②地域社会の一員として人々の安全を守るための活動に協力しようとしている。

○社会的な思考・判断・表現

- ①地域社会における事故や事件から人々の安全を守る工夫や努力について、学習問題や予想、学習計画を考え表現している。
- ②安全を守るための関係機関の働きや地域の人々の工夫や努力を地域の人々の生活に関連付けて考え適切に表現している。

○観察・資料活用 of 技能

- ①警察署などの施設や設備などを観点に基づいて見学・聞き取り調査したり、資料を活用したりして、地域社会における事故や事件の防止のための諸活動の様子について必要な情報を集め、読み取っている。
- ②調べたことをノートや作品などにまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

- ①関係機関は地域の人々と協力して、事故や事件の防止に努めているとともに、関係の諸機関は相互に連携して、緊急に対処する体制をとっていることを理解している。
- ②人々の安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力を理解している。

指導計画

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
学習問題をつかむ	①身近な地いきのあぶない場所 p. 38～39 事故や事件は、どのようなところで起こりやすいのでしょうか。 (1時間)	○イラストを見ながら、身近な地域でどのような場所があぶないかを発表し合う。 ・急なとびだし。 ・信号のないせまい道。 ・「不しん者に注意」のかんばん。 ・自転車のきけんな運転。 ・イラストと同じように、身近な地域にも、あぶないところがあり、わたしたちはつねに危険にさらされている。 地域には、事故や事件の起こりそうなところがたくさんある。①	◆イラストから、あぶない場所を読み取らせ、その原因についても考えさせる。 ◆自分たちの身のまわりから、あぶない場所を探し出すようにする。	☆〈関意態①〉 自分たちの身のまわりにもあぶない場所があることに関心をもち、あぶない場所の原因について意欲的に考えようとしている。
	②事故や事件が起きないように p. 40～41 事故や事件の数をみてまちの安全について考え、学習問題をつくりましょう。 (1時間)	○グラフを見て、事故と事件の数が変化していることをたしかめ、どうしてそのように変化しているのかを発表し合う。 ・事故と事件は同じように変化している。 ・事故と事件は減っている。 ・事故と事件が減っているのは、いろいろな人の協力があつたからだ。 学習問題 事故や事件からわたしたちの安全を守るために、だれがどのような活動をしているのでしょうか。 ○学習問題について予想し、調べること・調べ方・まとめ方を話し合う。	◆グラフから事故や事件が減っていることに気づかせ、安全を守るための活動に関心をもたせる。	☆〈思判表①〉 事故と事件の発生件数に関するグラフについて話し合い、学習問題を見いだそうとしている。
調べる	③事故が起きたら p. 42～43 事故のしよりでは、どのような人がどのように協力しているのでしょうか。 (1時間)	○交通事故現場で働く人の写真から、事故がどのように処理されるかを発表し合う。 ・いろいろな人が協力している。 ・救急車や消防自動車も現場にかけつけている。 ・どうしてすぐに事故の現場にかけつけることができるのだろう。 ○事故が起きたときの連絡の流れについて、イラストで確認する。 ・事故の連絡は、まず通信指令室に届く。 ・通信指令室から、いろいろなところへ連絡が回る。 ・連絡を受けた関係機関は、ただちに事故現場に向かう。 事故は、様々な人の協力によって処理されている。③	◆交通事故の現場で様々な人々が働いていることに気づかせる。 ◆事故が起きたときには、どのような流れをたどって連絡が行き届き、事故の処理が行われているかを考えさせる。	☆〈技能①〉 交通事故現場で働く人たちのイラストから、交通事故の処理に関する情報を適切に読み取っている。 ☆〈知理①〉 関係諸機関が相互に連携して、交通事故などの緊急に対処する体制をとっていることを理解している。

<p>④けいさつの仕事 p. 44～45</p> <p>けいさつの仕事は、わたしたちの生活とどのような関係があるのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○地域社会で見かける警察の仕事を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイレンを鳴らしているパトロールカーを見かけたことがあるよ。 ・白バイの人は、どのような仕事をしているのかな。 ・警察の人が、商店街で店のお客さんと話しているところを見たことがあるよ。 ・交通ルールを守って自転車に乗ることは、安全な生活を守るために、自分たちにできることだね。 <p>警察官は、わたしたちの生活の安全を守るために、地域社会の中で様々な活動をしている。④</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆警察の仕事には様々なものがあることを、人に注目させながら調べ、考えさせる。 ◆安全な生活を守るために、自分たちができることとして、ルールやきまりを守ることがあるということに気づかせる。 	<p>☆〈知理①〉 警察の仕事について、見学したりインタビューしたりして調べ、警察の仕事がわたしたちの安全な生活を守るためにあるということを理解している。</p> <p>☆〈関意態②〉 ルールやきまりを守るなど、地域の一員として安全な生活を守ることに、積極的に協力しようとしている。</p>
<p>⑤安全なまちづくり p. 46～47</p> <p>地いきの人たちは、まちの安全を守るためにどのような活動をしているのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○子ども110番の店など学校周辺における安全を守る活動について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども110番のステッカーを見たことがあるよ。 ・子ども110番は、どのような役割をしているのかな。 ・自転車で地域パトロールをしている人を見かけたことがあるよ。 <p>○「事故や事件をふせぐためのしくみづくり」の図から、地域の人が協力して、地域の安全を守っていることを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の安全を守っているのは、警察だけでなく、お店の人や地域の人もあるね。 ・子ども110番の他に、地域にはどのような取り組みがあるのだろう。 <p>子どもの安全は、関係機関と地域の人々の協力によって守られている。⑤</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆身近な地域の様子を思い浮かべながら、話し合わせる。 ◆警察、学校、地域などが連携して、事故や事件が起こらないように工夫や努力をしていることに気づかせる。 	<p>☆〈知理①〉 警察、学校、地域が連携して、事故や事件をふせぐためのしくみづくりがなされていることを理解している。</p>
<p>⑥地いきでの取り組み p. 48～49</p> <p>地いきの人たちは、安全なまちづくりのために、どのような取り組みをしているのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○自治会や商店街などの地域社会における安全を守る取り組みについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロールに参加したことがある。 ・わたしの家では、PTAの見守り活動に協力しています。 ・商店街も安全なまちづくりに協力している。 ・地域には、安全なまちづくりを進める委員会があって、安全マップをつくっている。 <p>地域の人々は、安全なまちづくりのために様々な工夫や努力をしている。⑥</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の人たちによる、安全を守る自主的な活動に目を向けさせる。 ◆市役所や自治会など、行政における安全なまちづくりの活動に、地域の人が参画していることに気づかせる。 	<p>☆〈知理②〉 地域の人々の自主的で協力的な活動により、地域の安全が守られていることを理解している。</p>

まとめる	<p>⑦安全を守る人の活動をまとめる p. 50~51</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>事故や事件からわたしたちのくらしの安全を守る人の活動を、表にまとめてみましょう。 (1時間)</p> </div>	<p>○これまでに調べた安全を守る人の活動を、表にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察官は、見回りをしていた。 ・地域の人は、防犯パトロールをしていた。 <p>○安全を守る人について発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察官はいろいろな仕事をして、わたしたちの安全を守っています。 ・地域の人は、協力して安全なまちづくりを進めています。 ・自分も協力できることがあったら、協力したいと思います。 <p>○安全なまちづくりを進めるために、自分にできることを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きまりやルールを守りたいです。 ・地域の見守り活動に参加したいです。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>事故や事件から地域の人々の安全を守るために、警察署など関係機関は相互に連携し、地域の人々と協力しながら活動している。⑦</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆これまでの学習を振り返り、人に注目して、安全を守る仕事について考えさせる。 ◆安全なまちづくりを実現するために、警察の人や地域の人が協力していることに気づかせる。 ◆自分にできることを実現するための手立てを考えさせることで、安全なまちづくりにかかわることの重要性に留意させる。 	<p>☆〈思判表②〉 地域の安全を守る人々の取り組みを、適切に表にまとめている。</p> <p>☆〈関意態②〉 地域の安全を守る活動に協力しようとする意識を持ち、自分にできることを提案し実行しようとしている。</p>
いかす	<p>⑧⑨まちの安全マップをつくろう p. 52~53</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>安全マップをつくり、安全なまちづくりのために、わたしたちにできることを考えてみましょう。 (2時間)</p> </div>	<p>○学習してきたことを生かして、地域の安全マップをつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校のまわりにも、あぶない場所がたくさんあるね。 ・交通量の多いところは事故が起きやすい。 ・暗いところは事件が起きやすい。 ・安全マップをみんなに知らせて、まちの安全をみんなで守ろう。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>安全マップをつくって、地域のあぶないところをみんなに伝えることは、地域の安全を守ることにつながる。⑧⑨</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆安全マップをつくる際には、どうしてそこがあぶないのかの理由を、地図の上に明確に表現させる。 ◆安全マップをつくることにとどまらず、それを活用する方法についても考えさせる。 	<p>☆〈思判表②〉 地域のあぶないところに目を向けて調べたことを、安全マップの中に文章などで適切に表現している。</p> <p>☆〈関意態②〉 地域の安全は自分たちで守らなければならないという意識をもち、安全マップを活用して、安全なまちづくりに地域の一員として参画しようとしている。</p>